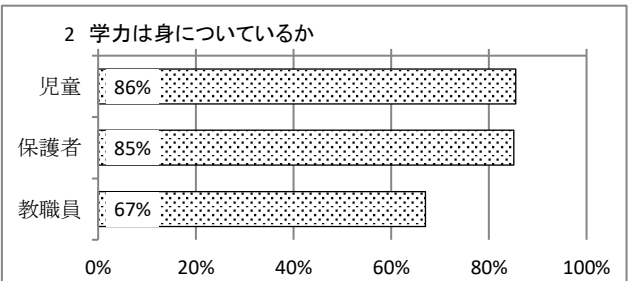
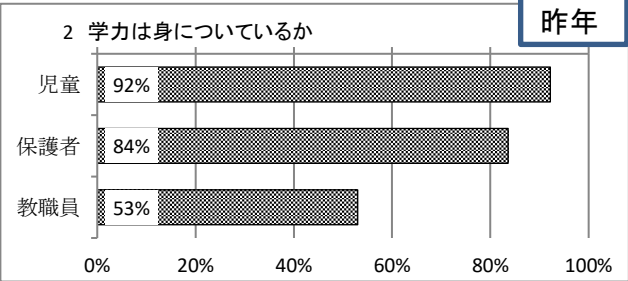
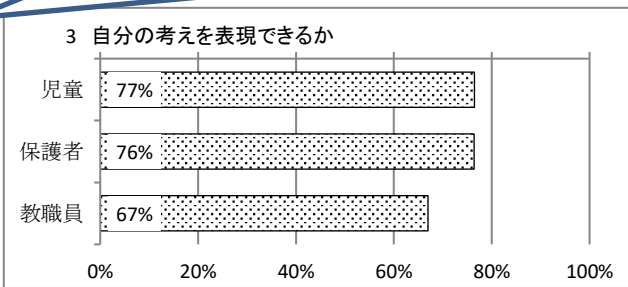
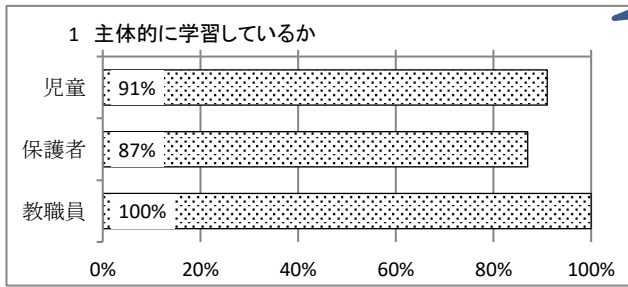


# 学校評価アンケートの結果について

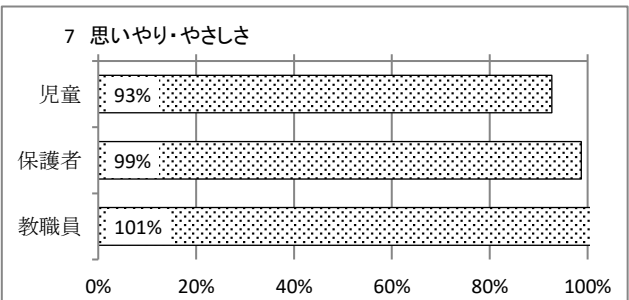
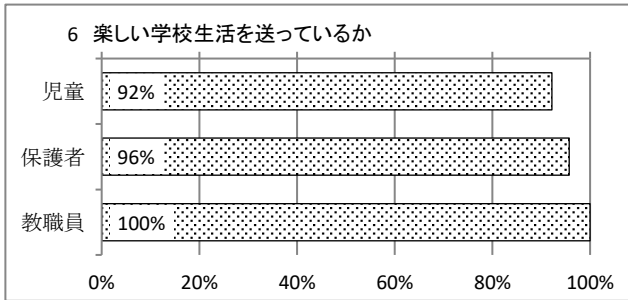
今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止として、臨時休校や行事削減、保護者や地域の方をお呼びしない縮小した活動等で、教育活動が年間計画通りに実施できないことが多々ありました。保護者の皆様にはご心配をおかけした1年だったと思います。それにもかかわらず、学校評価には、昨年同等の高評価がいただけました。自由記述欄には温かい励ましや忌憚のない意見、「いじめではないですが」という中で友人同士や担任との関係を心配する声もありました。それらのことを真摯に受け止め、反省を含め次年度へ活かしていきます。誰もが体験したことがない未曾有のコロナ禍ではありましたが、今年度は児童の健康や安全、そして教育課程について新たに見直す機会となりました。令和3年度も感染防止対策をしっかりと行いながら進めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

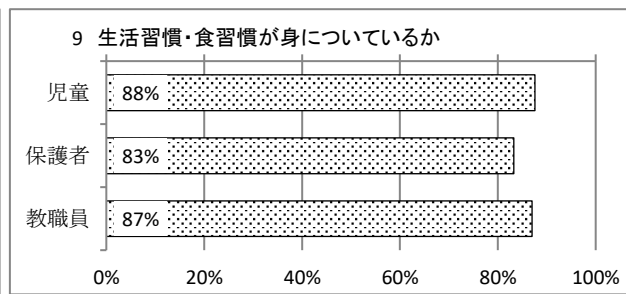
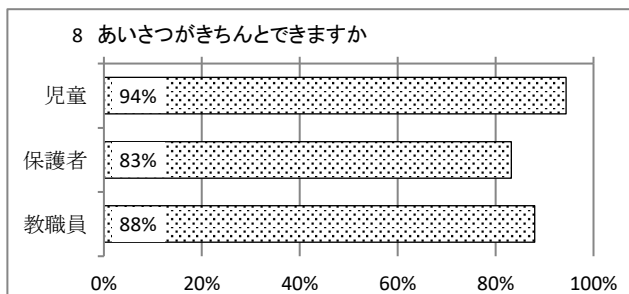
「そう思う」・「ややそう思う」の回答割合をグラフ化しています。

## 1 児童の学習面・生活面について

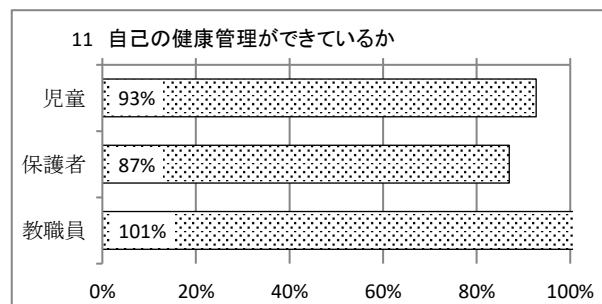
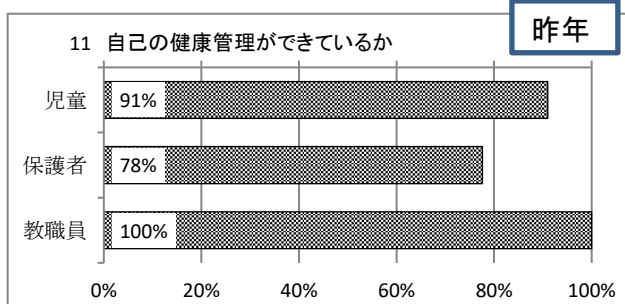
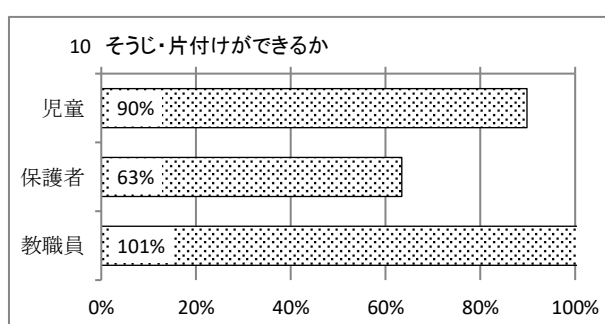
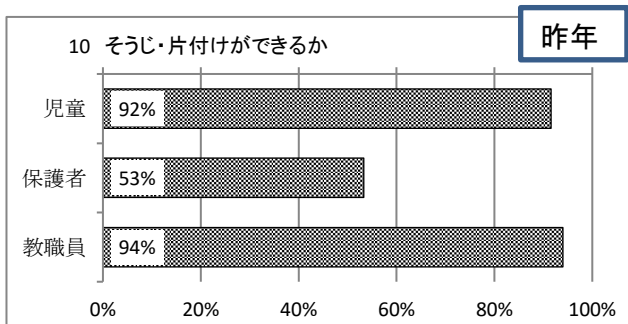


新指導要領に対応し、主体的に学習しているかの設問を加えました。児童には「進んで学習に取り組んでいますか。」という設問で聞いています。高い割合が出ていますが、後で「家庭学習をしていますか。」の設問では低い値が出ているので、「主体的に学習」を肯定的にとらえているものの、授業を受けることや話を聞くことなどの受動的な学習にとらえているのではないかと予想されます。学力は身についているかの設問では、児童の割合が昨年と比べて6%減っています。これはコロナ禍により、学習内容が例年の進度に追いついていないためかと思われます。保護者や教職員より児童のほうが切実に感じているのでしょう。

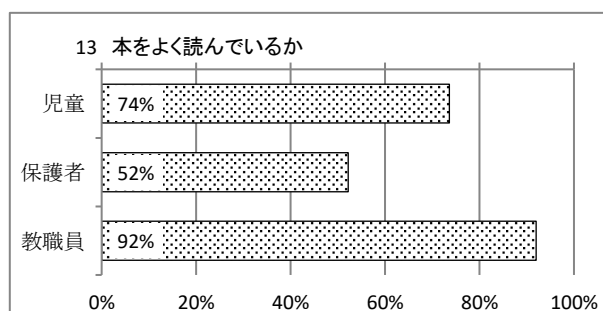
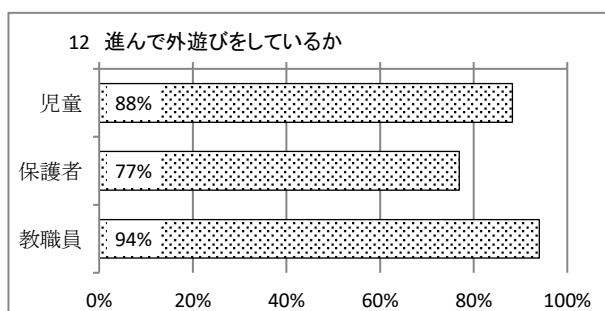


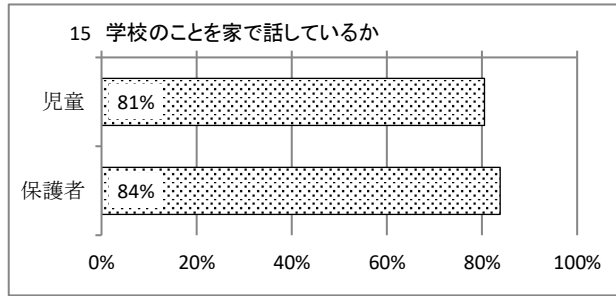
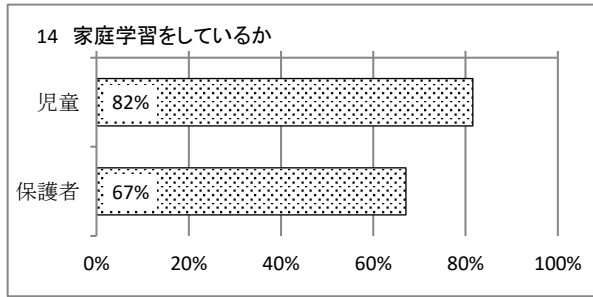


楽しく学校生活を送っているとほぼ全員が回答しています。「思いやり、やさしさが育っている」と保護者も教職員も両立場で同様に感じています。挨拶や生活習慣に関しては昨年と同様の評価でした。次年度も引き続き、挨拶運動等で明るい気持ちの良い挨拶の励行とすすくカードを活用した健康的な生活習慣が身につくよう指導していきます。



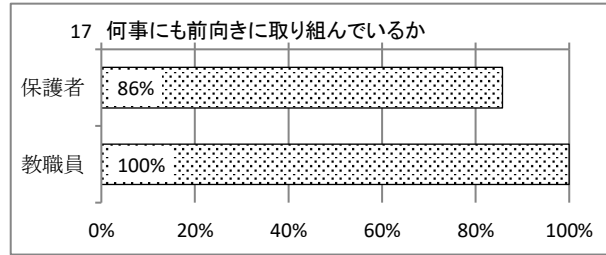
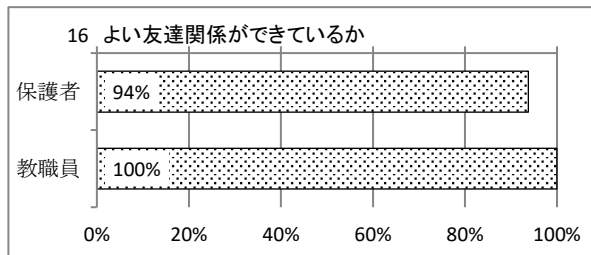
「そうじ・片付け」「健康管理」の項目では保護者の割合が10%近く上がっています。コロナ感染症の予防を含め、身の回りをきれいにしたり手洗いうがいをしたりすることに意識が向き、できるようになってきたと感じる割合が高くなったと考えられます。



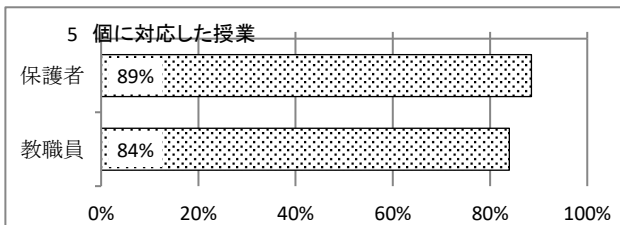
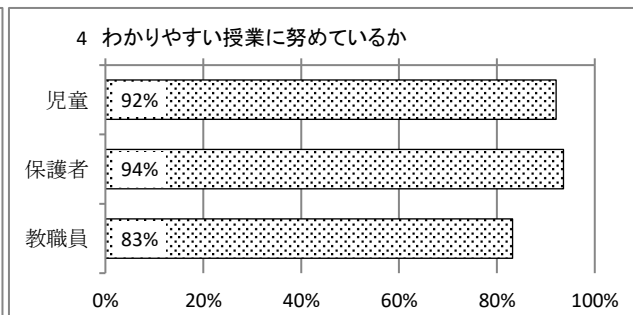
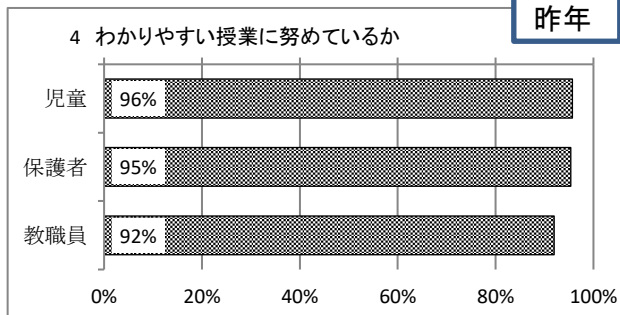


「家庭学習をしている」と答えた保護者の割合は昨年と変わりありませんでした。音読や読書、ニュース記事を読んだりすることも家庭学習になることはご存じでしょうか。日々の家庭学習は学校の宿題だけではありません。学力は、毎日少しずつでも続けると力が付きます。目安は学年×10分です。

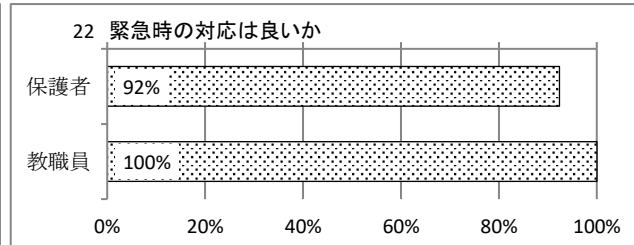
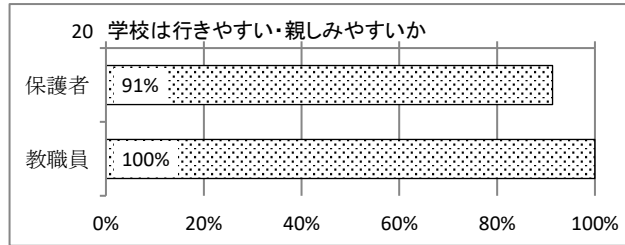
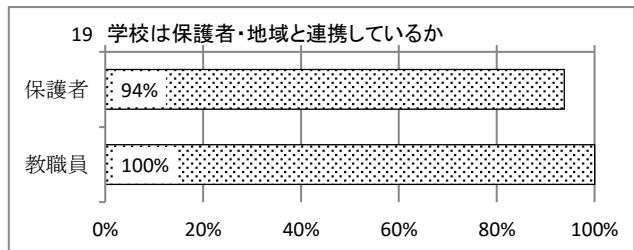
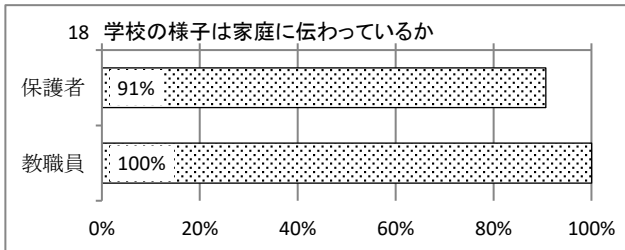
本をよく読んでいるかの設問には保護者の割合が低いです。最近のご家庭から、わが子がテレビではなく、ユーチューブをよく見ているといった声がよく聞かれます。家庭でも読書が進んでできるように貸出せる学校図書蔵書を増やしたり、児童の興味関心をひく読み聞かせをしたりしていきます。



## 2 授業・学校運営について

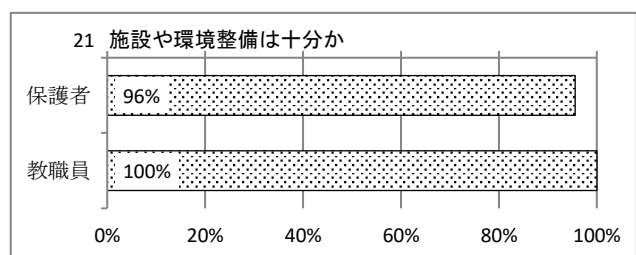
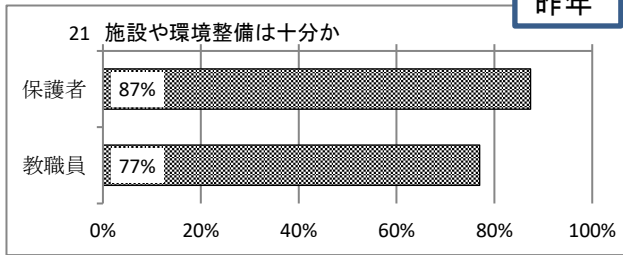


「わかりやすい授業」教職員のできていない割合が9%低くなっています。「個に応じた授業」も同様なことから、今年度は臨時休校で教育課程の年間計画が狂い、授業がやや駆け足気味に進まざるを得ないことに教職員が低くつけたことが要因と思われます。



学校運営に関してはほぼ満足しているとの高い評価が得られています。自由記述欄には「月に1回のお便りだけでは学校のことがわかりづらい。」との意見もありました。中には、「子どもたちが発行するお便りなどがあるとよい。」「先生方から通知表だけでなく、子どものよいところやよくないところを教えてください。」との意見もありました。今年度は学習参観やバザー、発表会など大勢の方が集まる行事は中止や変更をしており、ますます『わかりづら感』が増しているのではないのでしょうか。個人面談のような行事を増やすのではなく、気軽に児童の様子を伝えることができる工夫をしていきたいと思っております。

昨年



施設・環境が改善されているとの回答を得ています。昨年度設置された普通教室のエアコンを運用開始しています。また、次年度は特別教室のエアコンも設置されます。夏ばかりでなく、冬も石油ストーブを廃止し、エアコンの活用を促します。これにより二酸化炭素排出量を減らし学校も環境にやさしい生活を行います。また、次年度は太陽光パネルを設置する予定です。蓄電池により、日中の太陽光利用のほか、災害時の緊急電源確保にも役立ちます。授業や学校運営にも高い評価を得られることができていますので、今後もこの評価を裏切らない教育を継続していきます。

